

## 審査基準

審査の項目	審査の視点	配点	点数の基準	
企画・運営の内容	① 本県のIT・コンテンツ産業の現状をよく理解し、会員と県内企業とのマッチングや本県への就職・転職、U・Iターンに誘導するための必要な知識やスキルが十分備えられているか	50	50	事業の目的を達成するための特筆すべき提案がなされており、十分な効果が期待できる。
	② ターゲットが明確に設定され、効果的にアプローチできる方法が考えられており、目標とする会員が獲得できるものとなっているか		37.5	事業目的の達成が十分期待できる内容となっている。
	③ 県内企業への就職・転職を希望する会員を県内企業とのマッチングにつなげるために効果的な方法が考えられているか		25	事業目的の達成が概ね期待できる内容となっている。
	④ 会員を本県への就職・転職、U・Iターンに誘導するために効果的な方法が考えられているか		12.5	事業目的を達成できるか不安な内容である。
			0	事業目的の達成が期待できない、または不適切な内容である。
実施体制・スケジュール	① 事業が今後、継続的、自主的に行われていくためノウハウの蓄積が図られる実施体制となっているか	30	30	経験豊富なスタッフを配置するなど、実施体制が優れており、十分な効果が期待できる。
	② 全てにおいて責任者の位置づけが明確であり、関係機関と連携し、主体的に作業が進められる人員・体制が確保されているか		22.5	実施体制が明確に示され、適切かつ信頼できる。
	③ それぞれの業務についての役割が明確に記載され、担当者数及び兼務関係が明記されているか		15	実施体制は概ね適正である。
	④ 十分な能力及び経験を有する責任者及び担当者を配置しているか		7.5	実施体制に不安がある。
			0	事業目的を達成するために十分な実施体制とは言えない。
業務実績	① 類似の業務実績があり、円滑な業務の遂行が見込めるか。 ② 要求水準を満たす能力はあるか。	10	10	類似の実績があり、大きな成果を上げている。
			7.5	類似の実績があり、円滑な業務の遂行が見込める。
			5	類似の実績があり、要求水準を満たすと考えられる。
			2.5	類似の業務実績はなく、要求水準を満たすか不安がある。
			0	要求水準を満たす能力があると認められない。
経費見積書	① 事業執行が可能な金額であるか。 ② 効果的な事業施行が見込まれる経費配分か。	10	10	仕様に掲げた業務経費が全て計上されており、適正かつ効率的な経費見積となっている。
			7.5	仕様に掲げた業務経費が全て計上されており、かつ、適正な経費見積となっている。
			5	概ね適正な経費見積となっている。
			2.5	仕様に掲げた業務経費が一部計上されていない、または、業務規模に比べて経費見積が過大となっている。
			0	積算内訳及び根拠が不明、または不適切な見積となっている。